

H₂ Kusatsu Farm

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



滋賀県 草津工場。

ここではもう、
水素社会がはじまっている。

パナソニック 水素ステーション

いま、再生可能なエネルギーとして注目されている水素。家庭用燃料電池を製造するパナソニックの草津工場では、次世代の水素ステーションが稼働しています。太陽光パネルの電力による水電解と、燃料電池の技術を活かしたガス改質*のハイブリッド方式で水素を生成し、燃料電池フォークリフトに供給。工場内物流のCO₂削減につながっています。さらに、パナソニックの燃料電池は住宅や商業施設でも活躍。ドイツやイギリスなど欧州の国々にもひろがっています。水素がくらしのエネルギーになる未来へ。パナソニックはSDGsの取り組みを通して、その技術で、ソリューションで、活動で、よりよいくらしと世界づくりに貢献していきます。



わずか3分でフル充填(8時間稼働)

A Better Life, A Better World



SDGs17の目標に向けた、パナソニックの取り組みをシリーズでご紹介しています。

*都市ガスやLPガスを化学反応させ、水素をつくり出す技術のこと。